

事業所名		放課後等デイサービスおおまち				支援プログラム（参考様式）				作成日		2024 年		12 月		16 日	
法人（事業所）理念		法人：毎日を生き生きと自分が自分らしく自分の回復 ～ 一人ひとりを大切にし、それぞれの生きがい豊かさを実現していきます。そして「活力ある法人」を目指します。 事業所：ご利用者、ご家族に安心・安全・信頼を感じて頂き、一人ひとりの思いに寄り添い、そしてご利用者が思い遣りの心を育み自分らしく輝くことが出来るサービスを提供致します。 また、日々の生活の中でご利用者の身辺自立を目指していきます。															
支援方針		○個別支援…心身の状況、希望、その置かれている環境を踏まえて支援をしていきます。また、個々の特性を踏まえた身辺自立を目指します。 ○健康管理…日々健康管理を行い、体調不良、体調変化を見逃しません。また、感染症等予防の徹底を行います。 ○遊び・文化活動…屋内・屋外行事、創作活動、遊びを通じて社会性を身に付け積極性、感性を育みます。															
営業時間		平日 学校休業日						10 時 00 分から 18 時 00 分まで		送迎実施の有無		あり なし					
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握、サポート（お迎え時の体温測定、心身の状態の確認・把握） ・生活リズムの安定 ・衣服の着脱、整え方 ・身だしなみ ・整理整頓															
	運動・感覚	・感覚の特性への対応 制作（五感の刺激、指先トレーニング、体幹トレーニング、感覚素材、季節を感じる、様々な道具の使い方等） ・姿勢の保持（椅子に座る、起動時の姿勢の安定） ・運動、動作の基本的な技能の向上（ボール遊び、サーキット、トランポリン、リズム体操、なわとび、ラジオ体操など） ・粗大運動や微細運動を取り入れた運動の実施 ・個別対応できるスペースでのクールダウン・公園遊び(マナー、道具の使い方、身体の使い方)															
	認知・行動	・外出（その場に適した公共のマナー・ルールを知り、守る、交通ルールを守る等） ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を刺激する遊び ・タイマー（タイムタイマーを含む）やスケジュールの掲示 ・自分で見て確認、行動する事を促す ・環境設定 ・自分の力でやり遂げる ・力を養い豊かな感性を表現する															
	言語 コミュニケーション	・その場（状況）に適した言葉遣い ・自分の要求等の他者への適切な伝え方や、相手や状況に応じたやりとりを学ぶ ・終わりの会で感じた事への言語表出 ・絵カードでのコミュニケーション															
	人間関係 社会性	・ルールのあるゲームや集団活動を通じて、友だちとの関わり方を学ぶ また、皆と一緒に楽しいと感じられる経験を増やす ルールを守って、他者との関わりを学ぶ ・勝敗のあるゲームを通しての勝ち負けを経験して学ぶ ・買い物体験（お店でお菓子の購入・計算をしての支払い・予算内で購入する経験） ・他事業所・地域の方々との交流（玄関ホールでの挨拶、多世代交流、高齢者事業所訪問、バザー・作品展、夏祭り、避難訓練等） ・社会科見学（造幣局、神社参拝等） 成功体験を積み重ねる															
家族支援		・保護者面談を行い情報等を共有し安心感を構築し適切な助言等を図る ・保護者の様々な思いに寄り添い、相談・助言の実施 ・社会資源も必要に応じて情報提供								移行支援		・継続しての支援ができるよう移行先との情報共有、提供、連携					

地域支援・地域連携	・相談支援事業所や各種関係機関（学校、他放課後等デイサービス、訪問サービス等）との連携、情報共有 ・自立支援協議会への参加	職員の質の向上	・定期的な支援会議、活動会議の実施 ・事業所内研修（外部講師を招いても含む）、ネットを使用しての外部研修 ・外部研修への参加 ・事業所内での各種委員会への参加
主な行事等	・年中行事（お花見、端午の節句、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、節分、桃の節句等） ・季節の制作 ・外部講師を招いてのイベント（陶芸教室、けん玉教室など） ・バザー・作品展（他事業所高齢者・地域の方々との交流） ・定期的な外出行事、クッキング　・季節を取り入れた遊び（プール遊び、自然素材の制作、その他遊び）		